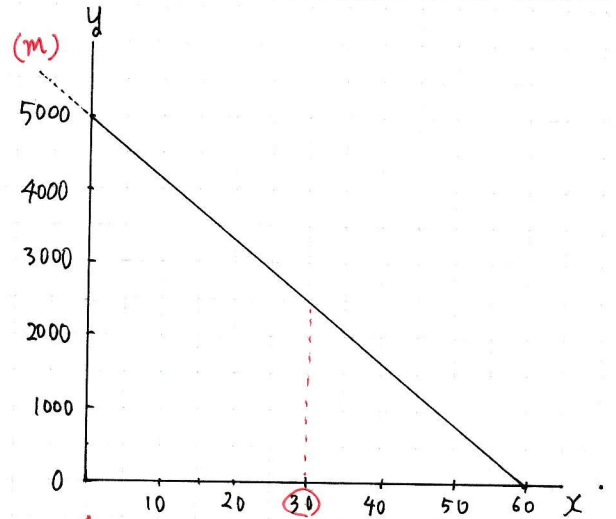
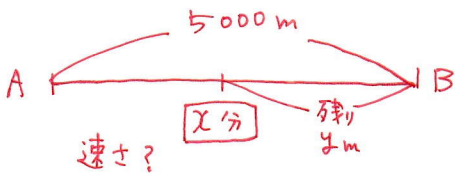


④ 速さ編

例題 A地点を出発して、5000m離れたB地点まで向かいます。
 A地点を出発してから経過した時間をx分、B地点までの残りの距離をy mとすると、図のようなグラフになります。

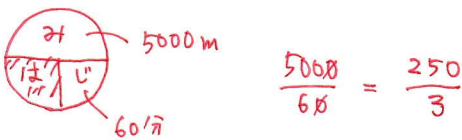
(1) B地点まで向かうときの速さを求め、yとxの関係を式で表そう。



グラフより、

60分歩いたら5000m歩いた
 ということがわかる。

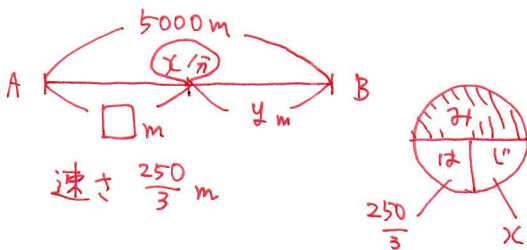
↓
 速さが求められる



↑
 歩いて0分のときは残りの距離は5000m

↑ (分)
 歩いて60分経ったときは残りの距離は0m

分速 $\frac{250}{3}$ m とわかった



$$\frac{250}{3} \times x = \square \text{ m}$$

$$\frac{\square}{\frac{250}{3}} + y_m = 5000 \text{ m}$$

$$\frac{250}{3} x + y = 5000$$

こたえ $y = -\frac{250}{3}x + 5000$